

～高齢者のためのいきがづくり～

平成 19 年度「いきいき講座」受講生募集

趣味を持つことは長寿の秘訣。教養を高めながら、新しい仲間をつくり、健康で楽しみのある毎日を過ごしませんか。

期 間 平成 19 年 4 月～平成 20 年 3 月

会 場 ①いこいの里②じゅらく苑

対 象 平成 19 年 4 月 1 日現在、市内在住の 60 歳以上の方

受講料 無料（材料費などは実費負担）

申込期間 3 月 2 日(金)～12 日(月)

申込先

□会場がいこいの里の講座…直接いこいの里へ(午前 9 時～午後 4 時 30 分)

□会場がじゅらく苑の講座…電話または直接高齢福祉介護課高齢福祉係へ

問合せ いこいの里 ☎ 578-0678、高齢福祉介護課高齢福祉係

いきいき展

いきいき講座受講者の 1 年間の成果を展示発表します。ぜひご覧ください。入場は無料です。

日 時 3 月 2 日(金)～4 日(日)午前 9 時～午後 4 時(4 日(日)は午後 3 時まで)

■ 3 日(土)は茶道講座受講者によるお茶の接待有り（無料）。

会 場 いこいの里

※室内履きを持参してください。

問合せ いこいの里 ☎ 578-0678

会場	講 座	対 象	講師（敬称略）	定員	実施曜日	実施時間	
①いこいの里	陶芸	いこいの里での受講経験が 0 ～ 2 年	柴 田 繁	25 人	第 1 ・ 2 ・ 3 月曜日	午前 10 時～正午	
	華道	いこいの里での受講経験が 0 ～ 2 年	川 井 富美子	20 人	第 1 ・ 3 月曜日	午前 10 時 30 分～正午	
	水墨画	初心者	沖 本 登茂子	24 人	第 1 ・ 3 火曜日	午前 10 時～正午	
	西洋陶芸		田 村 義 男	20 人		午前 10 時～午後 1 時 30 分	
	七宝焼		森 田 多美子		第 1 ・ 3 水曜日	午前 10 時 30 分～午後 0 時 15 分	
	俳句		林 友 一		午前 10 時～正午		
	大正琴		田 中 末 子		第 1 ・ 3 木曜日	午前 9 時 30 分～正午	
	水彩画		酒 井 敦 彦	25 人	第 2 ・ 4 木曜日	午前 9 時 30 分～ 11 時 30 分	
	書道		田 村 好	25 人	第 1 ・ 3 金曜日	午前 10 時 30 分～正午	
	社交ダンス		渡 辺 秀次郎	40 人	第 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 金曜日	午前 10 時～正午	
	マジック		渡 辺 秀次郎	20 人	第 2 ・ 4 金曜日	午後 1 時 15 分～ 3 時 30 分	
	茶道（裏千家）		自 主	10 人	第 2 ・ 4 木曜日	午前 10 時～午後 1 時 30 分	
②じゅらく苑	粘土クラフト		小 林 幸 子	10 人	第 1 ・ 3 水曜日	午前 10 時 30 分～午後 0 時 15 分	
	百人一首		荒 井 恭 子		第 2 ・ 4 水曜日		
	フラワーアレンジメント		牛 丸 律 子		月 1 回土曜日	午前 10 時～正午	
					月 1 回土曜日	午後 1 時 15 分～ 3 時 15 分	

3 月 1 日(木)

はむらん 運行ルート・ダイヤ改正

3 月 1 日(木)からコミュニティバスはむらんの運行ルートの一部改正とバス停の追加設置および改良、これに伴う運行ダイヤの改正を行います。

●運行ルートなどの改正点●

1. 小作駅東口への乗り入れ（小作西コース内回り）
2. 福祉センター前へのルート変更（全コース）
3. 上水通りへの乗り入れ（羽村西コース）
4. 羽村大橋西側へのバス停の増設（羽村西コース）
5. 間坂コミュニティ公園バス停の改良（小作西コース外回り・内回り共通）

※詳しくは、広報 2 月 15 日号と一緒に配付している 3 月 1 日改正版のはむらんのパンフレットをご覧ください。

問合せ 市民生活安全課交通・安全係

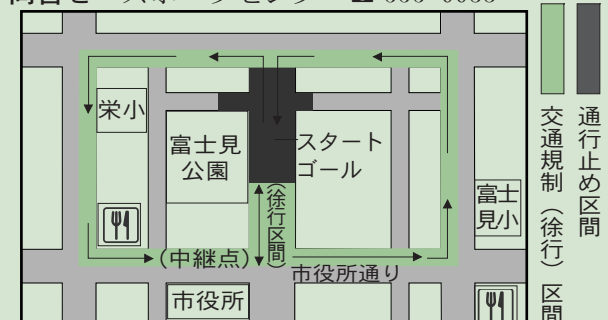
3 月 4 日(日)第 25 回羽村市駅伝大会

交通制限を行います

駅伝大会に伴い、交通制限を行います。コース周辺には路上駐車などをしないでください。近隣住民の皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■ 交通制限時間帯 午前 9 時～正午 ■

問合せ スポーツセンター ☎ 555-0033



表彰

平成18年度東京都教育委員会
職員表彰

羽村西小学校の橋本研先生が、音楽教育での功績が認められ表彰されました。



問合せ 指導室

保険・年金

国民年金保険料 納付にお得な
口座振替を利用してください

国民年金保険料には、口座振替で1年分（4月から翌年3月）をまとめて納付すると、3550円が割引になる前納制度があります。また、通常の口座振替は、その月の国民年金保険料が翌月末の納付となりますが、当月末に納付することで月々の保険料が50円割引になる早割制度もあります。

1年分の前納制度、または4月分からの早割制度を希望する場合は、郵便

局や各金融機関の窓口、または立川社会保険事務所への申出が必要です。

社会保険事務所での振替口座の確認などに1か月程度かかります。確実に口座振替を行うためには、2月末までの手続きをお願いします。

問合せ 立川社会保険事務所 ☎042-523-0351 / 保険年金課 国民年金係

暮らし



指定給水装置工事事業者の指定

次の事業者を、新たに市の指定給水装置工事業者に指定しました。

指定番号 124 (有)小糸設備

神奈川県相模原市栄町4-23

☎042-798-6254

問合せ 水道事務所 ☎554-2269

宅地内の雨水浸透施設設置費助
成制度を利用してください

設置された方から「効果が高い」と好評です。設置費の助成を行っていただくので、気軽に問い合わせてください。

雨水浸透施設を設置されている方へ

浸透施設の機能を低下させないために、定期的な清掃をお願いします。

問合せ 下水道課工務管理係

紛らわしい営業活動を行っている
業者に注意してください

最近、各家庭を訪問し、「下水道の検査や管の清掃をしてみませんか」と市と関連があるかのような紛らわしい営業活動を行っている業者が見られます。

市では、そのような検査などは依頼していませんので、注意してください。不明な点があれば連絡してください。

問合せ 下水道課工務管理係

ライターは必ず中身を
使い切ってから有害ごみへ！

先月、市内で使い捨てライターが燃やせないごみとして出され、ごみ収集車の中で爆発して火災が発生する事故がありました。

ごみ分別マニュアルにも記載していますが、使い捨てライターは必ず中身を使い切ってから有害ごみとして出してください。

燃やせないごみなどを出す、重大な事故につながる可能性があります。

問合せ 生活環境課
生活環境係



スポーツ



2月の市内ウォーク

日時 2月24日(土) (雨天中止)

集合 午前8時までにスポーツセンターへ

※事前の申込みは必要ありません。直接お越しください。

コース 浅間尾根コース 7.5 km

問合せ スポーツセンター ☎555-0033

第11回初心者水中ウォーキング
シェイプアップ講習会

NPO法人羽村市体育協会スポーツレーナーが、初心者の方を対象に、水の特性・歩き方の種類や方法を教えます。引き締め効果のある筋力トレーニングも行います。

日時 2月22日(木)午後3時～3時50分

会場 スイミングセンタープール

対象 16歳以上の方

定員 30人(先着順)

参加費 市内在住・在勤の方：400円、

市外の方：600円

持ち物 水着・帽子・タオルなど

申込み 当日午後2時から2時50分までに

スイミングセンター1階プール受付前へ

問合せ スイミングセンター ☎579-13210

剣道玉心会「少年剣道教室奨励賞」受賞

NPO法人羽村市体育協会に加盟している「剣道玉心会」が、(財)全日本剣道連盟から少年少女の剣道指導に永年にわたり尽力された功績が認められ「少年剣道教室奨励賞」を受けました。今後のさらなる活躍を期待します。

問合せ スポーツセンター ☎ 555-0033

文化・教育



図書館 おはなし会

■0歳からのおはなし会

「ママといっしょに絵本であそぼう」

絵本『くっくくく』の人形劇や紙芝居、絵本を見てまねしたり歌ったりします。

日時 2月21日(水)午前10時45分～

(午前10時30分開場)

会場 図書館2階ボランテア室

■小学生向けおはなし会

パネルシアター「クリムシチュー」などをします。保護者の方もどうぞ。

日時 2月17日(土)午前10時30分～

会場 図書館本館おはなしのへや

※直接会場へお越しください。

問合せ 図書館 ☎ 554-2280

ご協力ありがとうございました



工業統計調査

結果は、国や地方公共団体の工業関係施策および景気対策、企業の生産および販売計画など幅広い分野で活用されます。

問合せ 庶務課庶務係

自然休暇村から



沖縄三線ライブ

さんしん

3月24日(土)夕食後、ロビーで、「沖縄三線ライブ」を行います。費用は無料です。泡盛ほかドリンクサービスもあります。

三線は沖縄の伝統楽器。演奏は東京で活動している「がじゅまる」。ちゃんぷるー(沖縄の方言で、混ぜるの意)な雰囲気、三線集団です。定番の琉球民謡からオリジナル曲まで、沖縄音楽を身近に感じることが出来る曲をお届けします。

問合せ 自然休暇村

☎ 0120-4714

017 ☎ 055114

84017

△がじゅまる

容器包装プラスチックに対する
市民の皆さんの取り組みが
全国的に評価されました

1月25日(木)、プラスチック容器包装リサイクル推進協議会の「自治体と事業者による交流会」が行われ、羽村市職員が容器包装プラスチックの分別収集の取り組みについて講演を行いました。



これは、容器包装リサイクル協会による検査で、市民の皆さんが排出する資源ごみBの「容器包装プラスチック」が毎年Aランクという高い評価を受けていることによるものです。全国から政令指定都市を代表して札幌市が、それ以外の区市町村を代表して羽村市が、市民の取り組みや分別状況について紹介しました。

市民の皆さんの「容器包装プラスチック」への取り組みは、全国的に高い評価を受けています。引き続き「洗えば資源 分ければ資源」にご協力をお願いします。

問合せ 生活環境課生活環境係

相手に合わせた
コミュニケーション方法を
学びましょう

女性リーダー養成講座

コミュニケーション能力向上法

話すこと、聴くこと。言葉にしてみようと簡単ですが、なぜか思いが伝わらない。「声の演出力」や「傾聴」を学び、あなたのコミュニケーション能力を高める方法を一緒に考えます。

日時 3月22日(木)午後1時30分～3時30分

会場 市役所4階大会議室

対象 市内在住・在勤の方

定員 30人(先着順)

内容 講義、ペーシング技法(*)
などの実技



△尾塚理恵子さん

(*)相手のペース(考え方・態度など)に合わせること

講師 尾塚理恵子さん(コミュニケーション研究家)

申込み 2月19日(月)から電話・ファクスまたはEメールで広域・協働推進課男女共同参画担当へ

※保育有り(1歳6か月から就学前まで。定員6人。要予約)。

問合せ 広域・協働推進課男女共同参画担当

FAX 554-2921 ☎ s101100@city.hamura.tokyo.jp

社会福祉協議会から



身体障害者デイサービス事業 看護師募集

応募資格 看護師の資格を有し、月々金曜日までの週1〜3日勤務できる方

募集人員 若干名

勤務時間 午前9時〜午後4時30分

勤務場所 福祉センター

勤務内容 看護業務および介助の手伝い

賃金（時給） 1590円

応募先・問合せ 社会福祉協議会 ☎555-1200

官公署から



シルバー人材センター職員募集

職種 一般事務職

応募資格 昭和57年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方で高校卒業以上の学歴の方

募集人員 1名

勤務場所 シルバー人材センター事務所

採用予定日 平成19年5月1日

応募先・問合せ 2月28日(水)までに、本人が直接シルバー人材センターへ ☎554-5131

春の火災予防運動

声かけよう 家族みんなで「火の用心」

期間 3月1日(木)〜7日(水)

●防火・防災ゲートボール大会

日時 3月13日(火)午前8時45分〜午後0時30分(予備日：3月16日(金))

会場 富士見公園

問合せ 福生消防署予防課査察指導係 ☎552-0119

西多摩保健所講演会

療育講演会

発達が気になる子どもの理解とかかわり方々気になる子どもをどうとらえる

か、どう伸ばしていくか

日時 3月6日(火)午後2時〜4時

会場 福生市さくら会館

健康づくり・介護予防推進事業講演会

健康で自立した老いの秘訣〜老化予防と仲間づくり

日時 3月9日(金)午後1時〜4時

会場 生涯学習センターゆとりぞき

申込み・問合せ いずれの講演会も、2月23日(金)までに電話またはファクスで西多摩保健所へ ☎0428-222-6141 FAX 0428-223-3987

軟質プラスチック製品や電磁的記録媒体などを

「燃やせるごみ」に

平成19年4月1日から、ごみの分別方法の変更と分別種類の追加を行います。「ごみ しっかりと分別 きちんと資源へ！」パート④では、分別種類を変更する「軟質プラスチック製品」「電磁的記録媒体」などについてお知らせします。

問合せ 生活環境課生活環境係

ビニール袋などの軟質プラスチック製品、CDやビデオテープなどの電磁的記録媒体は、資源化するルートが確保できないことから、燃やせるごみとしてサーマリサイクル(※1)した後に、エコセメントとしてマテリアルリサイクル(※2)し、プラスチックごみの埋立てゼロを目指します。

(※1) サーマリサイクル…廃棄物から熱回収を行い、その熱エネルギーを利用するリサイクル

(※2) マテリアルリサイクル…廃棄物を材料として再生利用するリサイクル

フ が変わります

- 1 分別種類の追加
- 2 「燃やせないごみ」収集回数の変更
- 3 軟質プラスチック製品などを「燃やせるごみ」に
- 4 ペットボトル収集日の変更

※詳しくは、広報はむら1月1日号をご覧ください。